

(公財) 青梅佐藤財団共催事業・国際理解講座公開講座

河合敦先生講演会「世界一わかりやすい日本史」 問 社会教育課

江戸のSDGs、豪商と知恵、感染症との戦いについてお話しします。

日時 11月3日(祝) 午後2時開演(1時30分開場)
 会場 S&Dたまぐーセンター多目的ホール
 対象 市内在住・在学・在勤の小学生以上(小学1~3年生は保護者同伴)
 定員 200人(抽選)
 申し込み 下表参照(結果は10月中旬に発送予定)



申し込み方法	期限
市内小・中学校に設置する申込BOX 市内小・中学校で配布する学校専用申込書に、必要事項を記入し申し込み。	9月14日
国際理解講座受付(国際理解講座受講生のみ) 学校で配布する学校専用申込書に、必要事項・国際理解講座受講者欄に○を記入し、通常講座の受付に提出。	9月23日
電子申請(上記2次元コード参照) 必要事項を記載し申し込み。	

講師 歴史作家 河合 敦氏

都立高校の教員などを経て現在、多摩大学客員教授。早稲田大学非常勤講師。著書は「徳川家康と9つの危機」(PHP新書)、「殿様を襲った「明治」の大事件」(扶桑社新書)、「日本史の裏側」(扶桑社新書)など多数。「歴史探偵」(NHK)、「世界一受けたい授業」(日本テレビ)などテレビ出演も多数。

アートによるまちづくり推進事業 第2弾

青梅プロムナードコンサート共催
東京都交響楽団弦楽四重奏名曲コンサート

問 社会教育課



コンサートに馴染みのない方でも気軽に参加できます。アートに触れ合いながら、優雅な午後のひとときを過ごしてみませんか。

日時 10月15日(日)
午後2時開演(1時15分開場)
会場 S&Dたまぐーセンター多目的ホール
対象 小学3年生以上
曲目 ハイドン:弦楽四重奏曲 作品64-5「ひばり」、スメタナ:弦楽四重奏曲第1番「我が生涯より」、ドヴォルザーク:弦楽四重奏曲第12番 作品96「アメリカ」
定員 200人程度(抽選・自由席)
申し込み ホームページ(2次元コード)をご覧ください。



V1 海和伸子



V2 蔭井清夏



Va 小林明子



Vc 長谷部一郎

アートによるまちづくり推進事業 第2弾

親子で楽しむ わくわくコンサート!
~聴いて、歌って、踊って~

問 社会教育課



子どもと保護者が一緒に楽しめる心地よい空間をお届けします。マット席のご用意もありますので、リラックスして参加できます。演奏は、東京芸術劇場(池袋)が展開する育成事業「芸劇オーケストラ・アカデミー・フォー・ウインド」のメンバー5名による木管五重奏をお届けします。曲目は決まり次第、ホームページ(2次元コード)でお知らせします。

日時 10月15日(日)
①午前10時30分~11時15分②午後3時~3時45分
会場 S&Dたまぐーセンター3階研修室A
対象 0歳~小学2年生とその保護者
定員 各回20組程度(抽選・自由席)
申し込み ホームページ(2次元コード)をご覧ください。

(公財) 青梅佐藤財団共催事業

市民コンサートメランデピアノ三重奏
with プラムスカルテット

問 (公財) 青梅佐藤財団 ☎090-5195-3030、市社会教育課

ウィーンフィルハーモニー管弦楽団の元コンサートマスターのダニエル・ゲーデ氏を中心としたトリオ演奏会です。

青梅市出身の若手演奏家プラムスカルテットとの共演もあります。世界トップクラスの演奏をお楽しみください。

日時 10月11日(水)
午後7時開演(6時15分開場)
会場 プリモホールゆとろぎ大ホール
定員 先着854人(予約制)

申し込み 9月2日の午前9時から同ホールゆとろぎ窓口または2次元コードから
※1人4枚まで



市教育委員会主催



青梅児童合唱団
第45回定期演奏会

問 社会教育課

青梅児童合唱団は1977年以来、市社会教育事業の一環として小学生から高校生が活動を続けています。楽しい音楽、仲間と響かせる美しいハーモニーをご家族でお楽しみください。

日時 9月18日(祝)
午後4時開演(3時40分開場)
会場 福生市民会館大ホール
曲目 ゆかいに歩けば、うたえてのひら、ホールニューワールド、美女と野獣 ほかに
伴奏 アンサンブルくにたち
その他 入団希望者は保護者と一緒にぜひご来場ください。

青梅市芸術文化奨励賞候補者募集

問 社会教育課

市では、青梅市の芸術文化の振興と豊かな情操の育成のため、芸術文化活動に優秀な業績をあげた市民を表彰しています。

令和5年度の青梅市芸術文化奨励表彰の候補者を募集します。

募集期間 9月13日(水)まで

対象 令和4年9月2日~5年9月1日に各種公募展、発表会等で優秀な成績をおさめた方
▷常に自己研さんに励み進歩が著しいと認められる方

※生計活動として芸術文化活動に携わっている方を除く

推薦方法

所定の推薦書に活躍内容が分かる資料、推薦内容を証明する資料(賞状、表彰状等)を添付し、社会教育課(市役所3階)へ

※原則として他薦です。学校長、青梅市文化団体連盟各団体の長等から推薦を受けてください。